

プロジェクト開始までの流れ～パイロット実験まで～

機能的磁気共鳴画像測定支援ユニット (fMRIユニット)

当ユニットメインページ: <http://www.cbm.brain.riken.jp/~mri/home.html>

- 1.プロジェクト実施に関する相談
- 2.倫理委員会に申請するための書類作成 (サンプル参照)
- 3.データ処理のための環境整備
 - 3.1.データ前処理のためのプログラムはMacOSX,Linux環境でのみ動作
 - 3.1.1.コンピューターの推奨スペック
 - 3.1.1.1.Apple MacPro (OSX 10.6~10.8)
 - 3.1.1.2.メモリ: > 32GB
 - 3.1.1.3.CPU: > 6 core
 - 3.1.1.4.データファイルサーバーへのアクセスのため固定IPの取得
- 4.頭部模型を用いた予備実験
 - 4.1.持ち込みデバイスのテスト (必要な場合のみ)
 - 4.1.1.磁場環境下での安定動作および安全性の確認
 - 4.1.2.MRI信号への干渉度の確認
 - 4.2.実験パラメータの設定
 - 4.2.1.撮像動作を確認
 - 4.2.2.刺激制御トリガー、刺激提示、被験者応答などの動作確認
- 5.ヒトを対象とする予備実験
 - 5.1.実験課題の最適化、データ処理手順の確認
- 6.受益者負担金支払いのための環境整備
 - 6.1.予算担当の方との確認
 - 6.1.1.RRCオンラインサービス (課金システム) のアカウントを作成
 - 6.1.2.請求先となる予算番号の登録